

# 令和5年度産業動物獣医師体験研修について

令和6年6月10日  
秋田県農林水産部畜産振興課

令和5年8月、高校生の親子を対象とした産業動物獣医師体験研修を開催しました。その概要は次のとおりで、参加者全員から「とても参考になった」との声をいただきました。

また、この研修会に参加した2名が令和5年度秋田県地域枠修学資金制度※を利用し、獣医大学の令和6年度入学特別選抜試験に合格しました。研修参加者が、将来、秋田県内の産業動物獣医師として活躍することを期待しています。

- 1 目的：** 不足している本県の産業動物獣医師を確保するため、産業動物獣医師の業務について、獣医師を目指す高校生の理解醸成を図る。
- 2 日時：** 令和5年8月1日（火） 9：00～17：00
- 3 場所：** 公益社団法人秋田県農業公社畜産センター（大仙市）  
秋田県畜産試験場（大仙市）  
秋田県中央家畜保健衛生所（秋田市）
- 4 参加者：** 高校生の親子10組20人  
（7高校：大館鳳鳴、能代、秋田、秋田南、秋田中央、横手、聖霊）  
（応募者13組の中から前年度落選者を優先参加、その他学年順に優先）
- 5 主催等：** 主催 秋田県（畜産振興課、各家畜保健衛生所、畜産試験場）  
共催 秋田県農業共済組合（NOSAI秋田）  
公益社団法人秋田県農業公社  
協賛 公益社団法人秋田県獣医師会

## 6 概要：

### （1）参加した高校生の声（参加後アンケートから）

- ・ とても参考になった。
- ・ 公務員獣医師という職業についてよく知ることができ、今後の職業選択の参考となった。
- ・ 獣医師はペットの動物病院イメージだったが、地域産業を陰ながら支える重要な仕事だと知った。
- ・ 獣医師が小動物や産業動物のほか、幅広い分野で働いていることを知った。
- ・ 診察体験や顕微鏡等を用いた体験など、産業動物獣医の仕事内容を実際に知ることができ有意義な研修であった。
- ・ 食を支えるという、とてもやりがいのある仕事だと実感した。
- ・ 獣医師を目指そうという気持ちが更に強くなった。
- ・ 良い雰囲気の中で働けるところだと感じた。
- ・ 牛に触れられる滅多にない機会に感謝。
- ・ 牛の直腸検査が特に印象的だった。

### （2）体験研修スケジュール

- 9:00 バス出発
- 10:40 牛の診察体験、牧場見学
- 13:10 鶏の採血見学、血液検査体験
- 15:30 家畜伝染病等の診断（病性鑑定）
- 16:30 若手獣医師のアドバイス・質疑  
獣医師の現状や修学資金等の紹介
- 17:00 研修終了



秋田県農業公社畜産センター

(3) 【体験】牛の診察、牧場見学 [担当：NOSAI秋田 県南家畜診療所など]

- ・ 体験：牛の聴診、直腸検査、妊娠診断
- ・ 見学：牛・鶏の採血、牧場（飼育牛、哺乳ロボット、分娩観察カメラなど）



聴診（心音等）



直腸検査（膀胱や子宮）



妊娠診断（胎子の超音波画像）



牛の採血

(4) 【体験】血液検査、顕微鏡による原虫検査 [担当：南部家畜保健衛生所]

- ・ 体験：血液検査、血液塗抹標本の作製、顕微鏡による原虫検査



血液検査（ヘマトクリットなど）



血液塗抹標本の作製

(5) 【観察】家畜伝染病等の診断 [担当：中央家畜保健衛生所]

- ・ 観察：細菌検査、ウイルス検査



細菌培養



ウイルス検査結果の観察

(6) 【交流】若手獣医師のアドバイス [担当：秋田県中央家畜保健衛生所]

参加者からの質問に対し、若手獣医師や現役大学生等が助言・回答。

<質問>

- ・ 獣医師を目指すきっかけは？
- ・ 獣医師を目指す高校生が身につけるべきことは？
- ・ 職業対象（産業動物、小動物）の選択時期は？
- ・ 産業動物獣医師の魅力は？苦労は？
- ・ 産業動物獣医師は、なぜ不足しているか？
- ・ 獣医師にむいている人はどのような人？
- ・ 獣医大学の単位取得は難しいか？
- ・ アルバイトと勉強の両立はできるか？
- ・ 獣医師国家試験の合格率は？
- ・ 獣医の男女比は？
- ・ 大学選びでどのような点を重視するか？ など



(7) 【紹介】獣医師の現状と修学資金 [担当：秋田県農林水産部畜産振興課]

県内の獣医師数や勤務状況、私立獣医大の学費や修学資金等について説明。



※ 秋田県地域枠修学資金制度

(1) 秋田県地域枠産業動物獣医師養成確保事業

- ・ 獣医大学が設ける地域特別推薦枠により入学し、卒業後、秋田県職員として農林水産部への配属を志望する高校3年生に対し、入学金等を給付します。
- ・ 本県の獣医師職員として修学資金の給付を受けた期間の5 / 3を勤務した場合、返還債務が全額免除になります。

○地域枠特別推薦入学実績

	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
酪農学園大学		1				2
北里大学	1			1	1	
麻布大学			1	1		
計	1	1	1	2	1	2

(2) 獣医師修学資金給付事業（R6年度より実施）

- ・ 獣医大学が設ける地域特別推薦枠により入学し、卒業後、秋田県職員として生活環境部または農林水産部への配属を志望する高校3年生に対し、入学金等を給付します。
- ・ 本県の獣医師職員として修学資金の給付を受けた期間の5 / 3を勤務した場合、返還債務が全額免除になります。

令和6年度以降は公衆衛生・動物愛護業務に従事する獣医師の体験研修も開催する予定です。

獣医師を目指す高校生の皆さん、是非、御参加ください。

(秋田県農林水産部畜産振興課)